

日立マルチコミュニケーションシステム

S-integral



ディジタルハンドルコードレス電話機 (ET-36Si-DHCL)

技術基準適合認証品

- このたびは、ディジタルハンドルコードレス電話機 (ET-36Si-DHCL) をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
お読みになった後も、本製品のそばなどいつもお手元においてお使いください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売店にお申しつけください。
- この電話システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外では使用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
- 本製品（オプション用品等も含む）の故障、誤作動、不具合、あるいは停電等の外部要因によって正常に機能しなかったことによる付随的な補償や、通話などの機会を逸したために発生した損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。

■お願い

重要な内容（登録した方の名前や電話番号など）は必ず紙などに控えておいてください。
ディジタルハンドルコードレス電話機は、使用方法を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、また、故障したときや修理するときなどに記憶内容が変化・消失することがあります。

はじめに

この「取扱説明書」には、操作方法とあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。
よくお読みの上、内容を理解してからお使いください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- ① 充電は、親機に載せて充電してください。その他の充電条件で充電すると、充電電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- ② 充電電池は、プラス（+）とマイナス（-）の向きが決められています。子機に接続するときは、プラス（+）とマイナス（-）の向きを確かめてください。充電電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- ③ 充電電池単体では充電をしないでください。充電電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- ④ 充電電池は、本子機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。充電電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- ⑤ 充電電池を使用する場合は、次のことを必ず守ってください。充電電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
 - 火の中に投入したり、加熱しない。
 - 直接はんだ付けしない。
 - プラス（+）とマイナス（-）を針金などの金属類で接触しない。
また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。
 - 釘を刺したり、ハンマーで叩いたりしない。
- ⑥ 充電電池を分解、改造しないでください。充電電池には危険防止のための保護装置が組み込まれています。これらを損なうと充電電池の漏液、発熱、破裂の原因となります。
- ⑦ 充電電池内部の液が眼に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- ⑧ 電池フタを取り付けるときは、充電電池のリード線を挟まないようにしてください。リード線が破損すると充電電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ① 親機および子機に水が入ったり、ぬらさぬようにご注意ください。また、ぬれた手でさわらないでください。火災・感電の原因となります。
- ② 親機および子機の内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、親機は電話機コードを抜き、子機は充電電池を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ③ 親機および子機の上やそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ④ ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ⑤ 親機および子機を絶対に分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- ⑥ 万一、親機および子機内部に水などが入った場合は、親機は電話機コードを抜き、子機は充電電池を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ⑦ 万一、親機および子機から発煙、異臭が出るなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに親機は電話機コードを抜き、子機は充電電池を抜き、煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- ⑧ 万一、親機および子機を破損した場合、親機は電話機コードを抜き、子機は充電電池を抜いてから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ⑨ 親機を病院内等で設置される場合には、医用電気機器に電波による影響を与えることも考えられますので、医用電気機器への影響がないことをあらかじめご確認ください。
- ⑩ 子機を病院内等でご使用される場合には、医用電気機器に電波による影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内等）では充電電池を取り外すか持ち込まないでください。
- ⑪ 歩行中に本電話機を絶対に操作しないでください。転倒、事故などの原因となります。また、自動車を運転中の通話・操作は絶対におやめください。
- ⑫ ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ① 親機を壁掛け用に取り付ける場合は、親機の重みにより落下しないよう堅固に取り付け・設置してください。落下してけがの原因となることがあります。
- ② 調理台や加湿器のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ③ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、親機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- ④ 親機および子機を熱器具に近づけないでください。親機および子機が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ⑤ 親機および子機を直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのためにいちじるしく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- ⑥ 親機の充電部に物を置かないでください。正常に充電できなくなります。特にコイン、指輪、クリップ・安全ピンなどの金属類は絶対に置かないでください。金属物が熱くなりやけどの原因となることがあります。
- ⑦ 親機の充電部に磁気弱い物（キャッシュカード、通帳、クレジットカード等）を近づけないでください。親機充電回路部からの磁力で磁気データが破壊され使えなくなることがあります。
- ⑧ アンテナを誤って目に刺さないようにしてください。
- ⑨ 子機の充電池は、必ず専用のものを使用してください。また充電池は、火の中に投入したり、分解や加熱しないでください。火災・やけどの原因となります。
- ⑩ 充電池を子機に挿入するときは、コネクタの向きに注意し、正しく入れてください。正しく接続しない場合は、充電池の破損、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。
- ⑪ 長時間ご使用にならないときは、子機の充電池を取り出してください。
- ⑫ 勝手に電話機コードの接続を変えないでください。火災・故障の原因となります。
- ⑬ 親機の底面にゴムを取り付けています。ゴムとの接触面がまれに変色することがあります。

故障の原因になることがあるため必ずお守りください

お願い

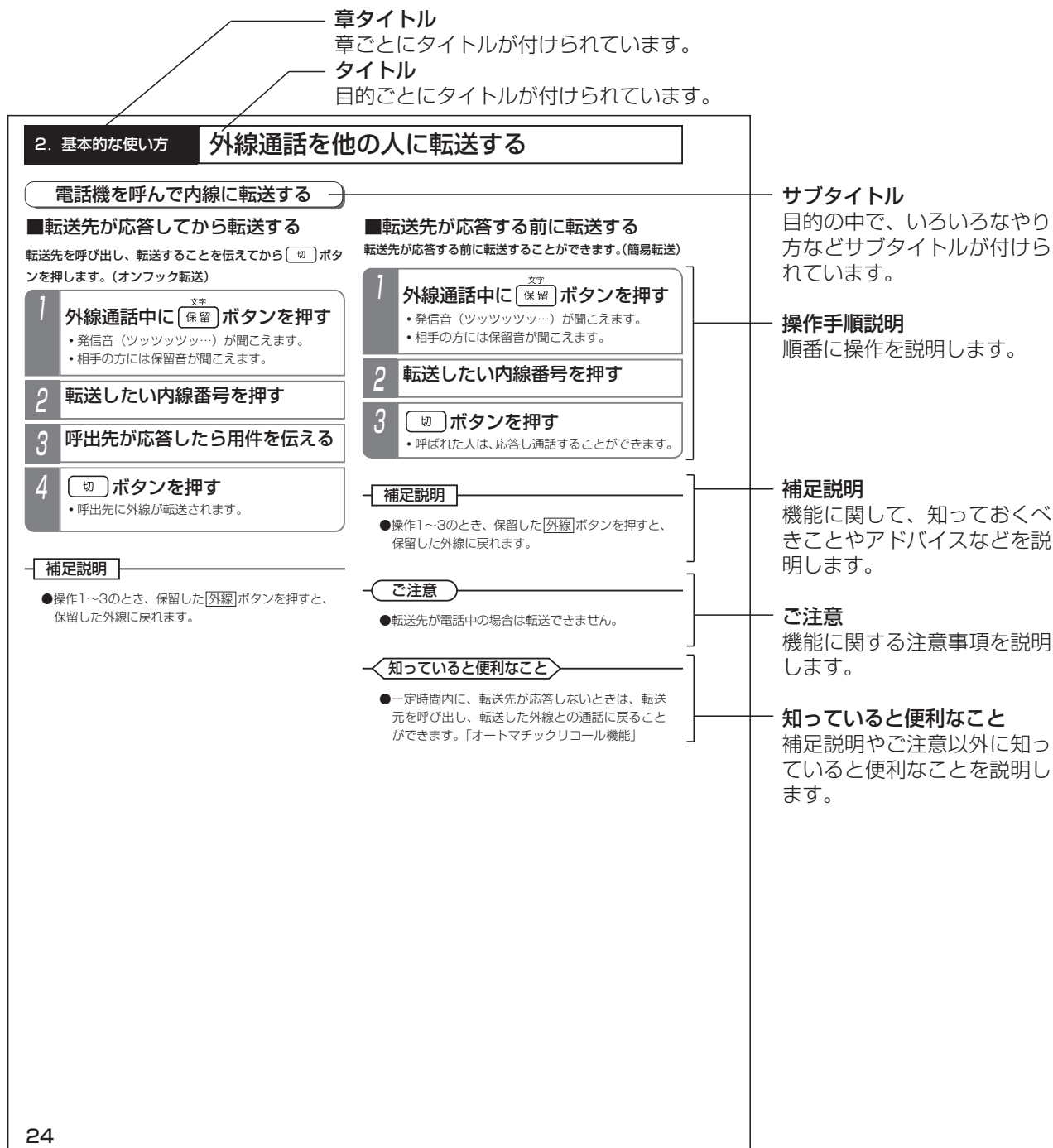
誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

- ① 主装置の電源が切れると使用できません。
- ② 親機および子機は、次のような場所への設置は避けてください。故障・誤動作の原因となります。
 - ちり・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
 - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
 - テレビ・ラジオ・電気こたつ・アンプ・スピーカボックス・電子レンジ・電気カーペットの上や、家庭電化製品のそばなどで磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所及び高周波ウェルダや電気溶接機の近く。やむをえず設置する場合は、最低4m以上離してください。
 - 衝撃・振動のある場所。
 - 違法電波を受ける場所や放送局の近く、アマチュア無線、CB無線などの電波の強いところ。
 - 高周波を発生する機械設備（高周波溶接機、高周波ミシン、ワイヤーカッターなど）や電気溶接機のあるところ。
 - ボタン電話の主装置などマイコンを搭載した機器の上、またはすぐ近く。
 - 親機と子機間の見通しが悪くなる場所。
- ③ 高温、多湿、低温の場所には置かないでください。お使いいただける環境は「主な仕様」（P57）を参照してください。
- ④ 机や椅子で電話機ケーブルを踏みつけたりしますと電話機が使えなくなるなどの障害が発生しますので、机の移動などには十分注意してください。万一、障害が発生した場合は販売店までご連絡ください。
- ⑤ 硫化水素の発生する場所（温泉地など）や塩分の多いところ（海岸など）、金属腐食に繋がるような化学成分が有るような場所でお使いのときは、親機および子機の寿命が短くなることがあります。
- ⑥ 親機および子機を、落としたり、強い衝撃及び振動を与えないでください。故障・誤動作の原因となります。
- ⑦ 親機および子機をベンジン・シンナー・石油・熱湯などで絶対にふかないでください。変色や故障の原因となります。布等でからぶきしてください。
- ⑧ 親機を金属やコンクリートの壁などの近くに設置しますと通信障害を起こすことがありますので避けてください。
- ⑨ 本製品を複数台設置する場合はお互いに2m以上離してご使用ください。
- ⑩ 子機をお使いになる場合、親機のアンテナを立ててお使いください。
- ⑪ アンテナに物をあてたり、無理な力を加えないでください。曲がったり折れてしまうことがあります。
- ⑫ 子機は充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実に親機に置いてください。
- ⑬ 近くを車、オートバイが通ると雑音、通話切れなどが発生することがあります。
- ⑭ 歩きながら使用すると位置や向きによってノイズが入ることがあります。
- ⑮ コンクリート壁や金属製の扉などで通話到達距離が短くなる場合があります。
- ⑯ 電話をかけたり、応答したりするときコード付き電話機より多少時間がかかります。
- ⑰ 本製品は不法改造を防止するため、一体構造が義務付けられており容易には分解できません。（万一製品に不都合がある場合は「故障かな？と思ったら…」（P54）をご覧ください。）
- ⑱ 子機が充電切れのときは「充電池の充電のしかた」（P13）を参照してください。
- ⑲ 各機能等の追加及び変更で、以下のような場合は別途料金が必要になります。
 - 現在ご利用いただいている各種機能を変更される場合。
 - 新たにオプションをご利用になる場合。（オプションは別売となっております。）
- ⑳ 通話が終わりましたら、必ず「切」ボタンを押して通話ランプが消えているのを確認して下さい。「切」ボタンを押さないと子機は無線でつながった状態を継続し、着信ができず充電池を消耗してしまいますのでご注意ください。
- ㉑ 本製品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な製品です。本製品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本製品を廃棄、譲渡、返却される際には、本製品内に登録または保持されたデータを取扱説明書の「登録または保持されたデータを初期化する」（P52）に従って消してください。

子機の通話はマルチチャネルアクセス（複数の電波を利用する技術）によって、通話の内容を傍受されにくくしてあります。しかし、第三者が特殊手段を講じた場合は盗聴を完全に防ぐことはできません。機密を要する重要な通話は、コード付きの電話機をご使用いただくことをお勧めします。

この取扱説明書の見方

操作説明のページの構成は次のようになっています。



●主装置のシステムデータ設定により動作、表示等が異なる場合があります。
詳しくは、販売店にお問い合わせください。

目次

はじめに	1
この取扱説明書の見方	3
目次	4

1. ご利用の前に

セットの確認	6
本体	6
付属品	6
概要および特長	7
電波について	7
個人情報について	7
各部の名前とはたらき	8
各部の名前（子機）	8
表示部（ディスプレイ）	9
各部の名前（親機）	10
各種状態表示・鳴動一覧（子機/親機）	10
通話距離を正しく確保するためには	11
（無線）レベル低下警報機能について	11
置き忘れた子機をさがすには	11
日時表示について	12
電話機の立ち上げについて	12
充電池について	13
充電池の取り付け方（交換のしかた）	13
充電池の充電のしかた	13
子機の充電警報について	14
充電池の取り扱いについて	14
停電のとき	14
電源を入れる／電源を切る	15
電源を入れる	15
電源を切る	15
音量の調整	16
子機の着信音量の調整	16
子機を受話音量の調整	16
子機のスピーカ受話音量の調整	17
ディスプレイの調整	18
明るさの調整	18
文字拡大表示	18

2. 基本的な使い方

親機の使い方	19
外線に電話をかけるとき	20
外線ボタンを押してかける	20
電話番号を確認してからかける （プリセットダイヤル）	20
外線からの電話を受けるとき	21
通話ボタンを押して電話を受ける	21
外線ボタンを押して電話を受ける	21
外線通話を保留する	22
保留する	22
保留に应答する	22
外線通話を他の人に転送する	23
口頭で内線に転送する	23
電話機を呼んで内線に転送する	24
自分がかけた相手の方へかけ直す（発信履歴）	25
発信履歴から検索して電話をかける	25

電話をかけてきた方へかけ直す（着信履歴）	26
着信履歴から検索して電話をかける	26
内線に電話をかける	27
通話ボタンを押してかける	27
内線番号を確認してからかける（プリセットダイヤル）	27
内線からの電話を受ける	28
内線の着信に应答する	28
内線通話を保留する／転送する	29
保留する	29
保留した内線に应答する	30
転送する	30
プログラマブルキーについて	31
プログラマブルキーの設定方法	31

3. 電話帳を使う

電話帳を登録する	32
電話帳を登録する	32
文字入力方法	34
電話帳を検索する	36
全検索で相手を表示させる	36
名称検索で相手を表示させる	36
グループ検索で相手を表示させる	37
メモリ番号検索で相手を表示させる	38
共通電話帳検索で相手を表示させる	39
内線電話帳検索で相手を表示させる	39
短縮番号で相手を表示させる	40
電話帳で電話をかける	40
電話帳を修正／消去する	41
登録した内容を修正する	41
登録した電話帳を消去する	41
登録した電話帳を全て消去する	42
システムの電話帳を子機に転送する	43
システムの電話帳を子機に転送する	43
電話帳の登録残件数を表示する	44
電話帳の登録残件数を表示する	44

4. いろいろな設定・登録

機能を選択する	45
ボタンを押したときの音を設定する	45
スピーカ受話を設定する	45
側音調整を設定する	46
エコーサプレスを設定する	46
受話音高域カット機能を設定する	47
バックライトを設定する	47
切断理由表示機能を設定する	48
着信中の表示色を設定する	48
電話をすばやく受ける（クイック通話）	49
親機不一致警報を設定する	49
その他機能	50
工事者設定内容を確認する	50
ログ自動通知を設定する	51
ログ通知をする	51
お買い上げ時の設定に戻す（リセットする）	52
お買い上げ時の設定に戻す（リセットする）	52
登録または保持されたデータを初期化する	52

目次

5. その他・ご参考

電話機の角度調整.....	53
調整方法.....	53
故障かな?と思ったら.....	54
電話をかけるとき.....	54
電話がかかってきたとき.....	54
通話をしているとき.....	55
全般.....	55
設置場所について.....	56
充電について.....	56
もし故障した場合(修理を依頼されるときは...).....	56
お手入れについて.....	56
主な仕様.....	57
主な仕様.....	57

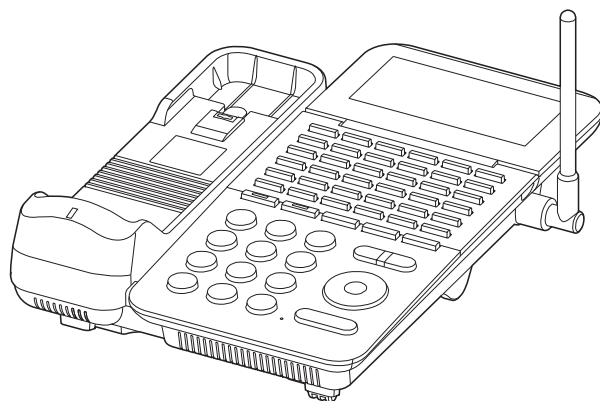
1. ご利用の前に

セットの確認

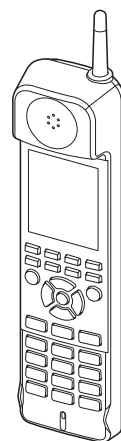
次のものがそろっているか確認してください。

本体

親機（1台）



子機（1台）



付属品

項番	品名	個数	チェック	備考
1	取扱説明書 簡易版	1部	☐	
2	充電電池	1個	☐	子機用
3	電池フタ	1個	☐	子機用
4	電話機コード	1本	☐	
5	キーラベル	1枚	☐	
6	示名条（シートタイプ、PC印字用）	1枚	☐	
7	Q&A／チェックシート	1部	☐	

1. ご利用の前に

概要および特長

●内線電話機として利用

親機からの電波が届く範囲内であれば、デジタルコードレス電話機を内線電話機として使用できます。外線（外の相手）通話や他の内線電話機との間で通話したり、電話を転送することができます。

●通話距離 約200m

親機と直線距離（見通し距離）で約200m程度まで離れても通話ができます。

壁等の障害物や、ビル、建物等の反射物があると電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機が圏外となって使えなくなったり、距離が短くなったりします。

●秘話機能

デジタル信号を利用しているため、盗聴が非常に困難です。しかし、第三者が特殊手段を講じた場合は盗聴を完全に防ぐことはできません。機密を要する重要な通話は、コード付きの電話機をご使用いただくことをお勧めします。

●最大1000件まで登録できる電話帳

最大1000件までの電話番号24桁（3番号）と名前を登録することができます。

●接続可能なボタン電話システム

Siボタン電話システムに接続できます。

親機、子機1対1タイプのデジタルコードレス電話機ですので、別の親機への持ち替え（ハンドオーバー）や親機または子機のための増設はできません。

マルチゾーンタイプのデジタルコードレス電話機（BS）とは異なります。

1. ご利用の前に

電波について

●本機は、1,895.616～1,902.528MHzの帯域を使用する無線設備です。

本機には、1.9GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話です。（一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

●本機は、DECT（Digital Enhanced Cordless Telecommunications）に準拠した日本国内向けの通信方式です。

●本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、親機は電話機コードを外し子機は充電電池を抜いて販売店にお問い合わせください。混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）について販売店にご相談ください。

1. ご利用の前に

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

●子機の内蔵メモリー

- ・お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- ・電話の発着信や通話によって記録された履歴などのデータ（発着信履歴、電話帳など）

免責事項

●記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

<本機の修理を依頼するとき>

●本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモしてください。

- ・初期化していても、修理の際、内蔵メモリーが消去され、お買い上げの状態に戻る場合があります。

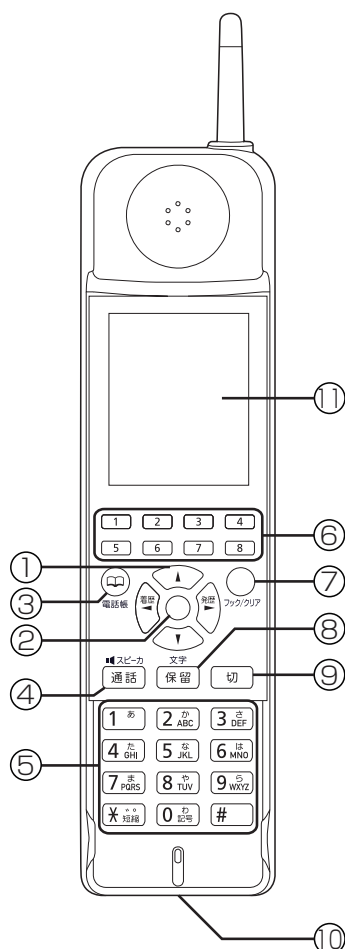
<本機を廃棄・譲渡・返却するとき>

●設定リセットで内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を削除してください。

●履歴全件消去、電話帳全件消去を実施してください。

各部の名前（子機）

■子機



① カーソルキー

発着信履歴の表示や、メニュー選択、音量調整、文字の変換などに使用します。

② センターキー

メニューを表示するときや、画面に表示された項目を決定するときに使用します。
待機時は、長押しでキーロックのON/OFFをすることができます。

③ 電話帳ボタン

電話帳を使用するときに押します。

④ 通話／スピーカボタン（ランプ）

通話をはじめるときに押します。
長押しでスピーカ受話ができます（スピーカ受話ON設定時）。
通話状態で赤点灯、スピーカ受話で緑点灯します。

⑤ ダイヤルボタン

電話番号や文字を入力するときに押します。
また、メニューが表示されているとき、番号で項目を選択することもできます。
[*短縮] ボタンで短縮番号発信が可能です。

⑥ 外線／プログラマブルキーボタン（ランプ）

主装置のデータ設定により外線／プログラマブルキーに割り当てて使用します。2色（赤／緑）のランプで表示します。

⑦ フック／クリアボタン

通話中のフッキングや、文字入力中の文字クリア（長押しにて全消去）、メニュー画面でのクリアなどで使用します。

⑧ 保留／文字ボタン

通話を保留するときに押します。
文字入力中は入力モードを選択するときに押します。

⑨ 切ボタン

通話を切るとき、着信鳴動を一時的に停止するとき、登録や設定を中止するとき、電源を切るときなどに押します。

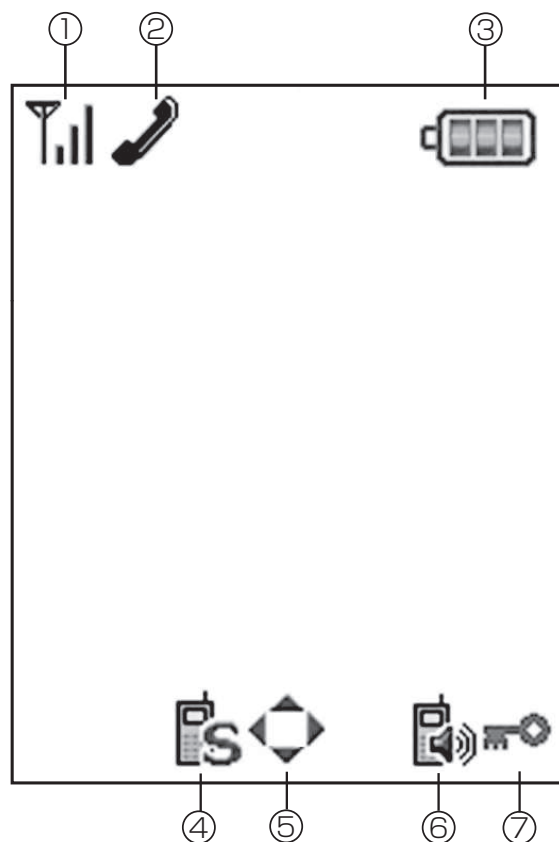
⑩ 充電部（子機底面）

親機充電部と対向することで充電用電源が供給されます。

⑪ 表示部（ディスプレイ）

日時、内線番号、ダイヤル番号、他各種状態や設定内容を表示します。

表示部（ディスプレイ）



項番	表示	ピクト名	意味
①		アンテナ ピクト	電波が強い ↑ 圏内時の受信レベルを示します。
			電波が弱い 圏外を示します。
②		オフフック ピクト	通話／発信状態であることを示します。
③		電池ピクト	現在の電池残量状態を示します。
			電池警報状態を示します。 (が点滅)

項番	表示	ピクト名	意味
④		サイレント ピクト	着信音量が切になっていることを示します。
⑤		カーソル ピクト	方向キーが有効なことを示します。 有効な方向のカーソルピクトのみ示します。
⑥		スピーカ ピクト	スピーカ受話中であることを示します。
⑦		キーロック ピクト	キーロック状態になっていることを示します。

各部の名前（親機）

■親機

- ・**外線／（プログラマブルキー）**ボタン※
外へ電話をかけるとき、外からの電話を受けるときに使用します。外線を登録していないボタンは、プログラマブルキーとして使用します。また、ランプについては自分で使っている場合は（緑）、他の人が使っている場合は（赤）で表示します。
- ・**壁掛けチップ**—
電話機を壁掛けにするとときに使用します。
- ・**内線**ボタン—
内線発信のときに使用します。
- ・**i** ボタン—
いろいろな機能を設定するときに使用します。
- ・**ダイヤル**ボタン—
外へ電話をかけるときや、内線呼出をするときに使用します。また、漢字やカナ文字を登録するときにも使用します。ISDN、ひかり電話やIP電話等の外線を使用するとき、相手番号を押した後に**[#]**を押すと、すぐにダイヤルを送ることができます。
- ・**充電部**—
子機の底面部と対向して充電電源を供給します。
- ・**充電ランプ**—
子機充電中に点灯します。（満充電となっても表示は変化しませんがそのまま充電を続けても問題ありません。）
- ・**マイク**—
内線ハンズフリー応答（子機を取らずに応答する）及び通話のときに使用します。

※プログラマブルキーとは使用していない**外線**ボタンをワンタッチダイヤルや各機能ボタンに登録して自分に合った電話機にするためのボタンのことです。

その他各部の名前についてはボタン電話装置（主装置）に添付されている取扱説明書をご覧ください。

各種状態表示・鳴動一覧（子機/親機）

電話機の状態	鳴動方法	ランプ表示	説明
充電中	—	親機充電ランプ点灯	—
通話中	—	子機通話ランプ点灯 子機外線ランプ点灯	—
通話中 （無線）レベル低下音	子機警報音（受話器） プププ__プププ	—	通話圏外に出たことを示します。警報が続くと電話は切れます。親機に近づいて通話してください。
通話中 要充電警報	子機警報音 ビピピ	—	充電してください。そのまま通話を続けると自動的に通話が切断されます。
外線/内線着信	主装置で設定した着信音が鳴動	子機通話ランプ点滅 子機外線ランプ点滅	—
親機より子機呼び出し中	子機連続着信音	親機ディスプレイ「子機呼出中」表示	親機の呼出操作により離れた子機を呼び出します。（通話できません。）

親機のランプの種類と表示はボタン電話装置（主装置）に添付されている取扱説明書をご覧ください。

- ・**着信／メッセージ**ランプ
着信、保留、メッセージ等の状態をランプで表示します。
- ・**ディスプレイ**
日時、ダイヤル番号、通話料金などが表示されます。（半角20文字、全角10文字6行）
- ・**クリア**ボタン
通話中のフッキングや、文字入力中の文字クリア、メニュー画面でのクリアなどで使用します。
- ・**代理応答／切替**ボタン
他の電話機の着信に応答するときや、電話帳検索の一覧表示／詳細表示の切替を行うときに使用します。
- ・**リダイヤル**ボタン
最後にかけた番号をもう一度ダイヤルするときに使用します。
- ・**アンテナ**
- ・**短縮／電話帳**ボタン
短縮ダイヤルの登録、発信時に使用します。また、電子電話帳の登録や検索をするときにも使用します。
- ・**スピーカ**ボタン（ランプ）
このボタンを押すと（点灯しているとき）、子機を上げた状態と同じ働きをします。
- ・**カーソルキー**（センターキー付き）
メニュー機能で使います。また下記の用途で使うこともできます。
- ・**保留**ボタン
外線・内線の通話を保留するときに使用します。また、自分で保留している場合はランプが点滅します。

- …待機中や通話中、着信中の音量調整に使用します。
- …待機中に操作すると発信履歴を表示します。
- …待機中に操作すると着信履歴を表示します。

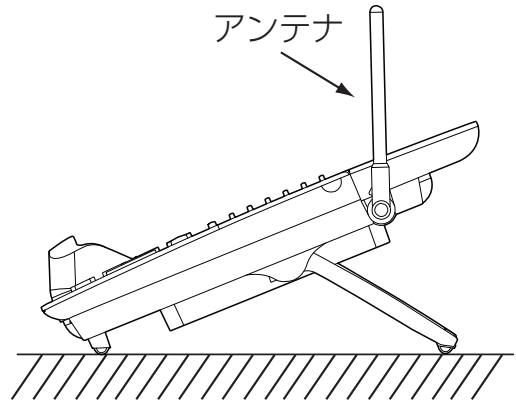
1. ご利用の前に

通話距離を正しく確保するためには

親機のアンテナは垂直に立てて、使用してください。

ご注意

- アンテナを、物にあてたり、無理な力を加えると曲がったり、折れてしまうことがあります。
- 親機のスタンドは角度調整できます。(P53)
スタンドは必ず立ててご使用ください。



親機を置く場所は、金属製の家具をなるべく避け、高さ75cm以上のところに置き、アンテナが周囲の壁から50cm以上離れるように設置するのが理想です。(アンテナを立てていなかったり、壁の近くにすると、通話到達距離が短くなることがあります。)

1. ご利用の前に

(無線) レベル低下警報機能について

通話中、子機と親機が離れすぎると子機の受話器より「プププ」という警報音が鳴ります。警報音が続くと通話は切れます。警報音が鳴り始めたら親機に近づいて警報音の鳴らない範囲でお使いください。使用している環境によっては、警報音が鳴らずに雑音がひどくなり、通話が切れることがあります。

1. ご利用の前に

置き忘れた子機をさがすには

子機が親機から離れていて、待機状態の場合には、親機から子機を呼び出すことができます。子機をどこかに置き忘れてきてしまったときなどに、この機能を使って子機をさがすことができます。(ただし、親機と子機との間で通話することはできません。)

<操作方法>

- ① 親機の①_あ、②_{かABC} ボタンを同時に押し続ける。



数秒後

- ② 呼び出し音（連続音）が鳴り始める。
③ 約60秒後に鳴り止みます。(鳴動している子機はどのボタンを押しても鳴動を止めることができます。)

ご注意

- 子機の充電池が放電しきっていると呼び出し音は鳴りません。
- 子機のボタンで呼び出し音を止めた場合には、すぐに再呼び出しをしようとしてもできません。

親機の①_あ、②_{かABC} ボタンをはなして、親機ディスプレイの「子機呼出中」表示が消えてから、再度おこなってください。

- 子機鳴動音は着信音量に依存せず「音量大」で鳴動します。
- 子機呼び出しは以下の場合おこなえません。
・着信中、通話中、システム電話帳検索、ログ通知等々のシステムアクセス中

1. ご利用の前に

日時表示について

- 子機は通話をおこなうたびに主装置より最新の日付、時刻、内線番号、使用者名称データを受け取ります。
- 長時間、子機で発信または着信動作がおこなわれないと主装置と時間誤差が生じる場合があります。
そのときは、一度通話または着信動作をおこなってください。
- 子機の時刻表示はあくまで目安としてご利用ください。
- 日時表示以外は、主装置で内線番号や使用者名称登録をおこなわないと子機には表示されません。

1. ご利用の前に

電話機の立ち上げについて

主装置の電源を入れたときや、電話機コードを差し込んだときに使用可能になるまで数分程度、時間がかかります。
立ち上げ中は親機ディスプレイ表示に「立ち上げ中」と表示され、立ち上げ完了時点で、主装置設定の日時、内線番号、名称、着信音量設定状態が表示されます。

1. ご利用の前に

充電電池について



ニッケル水素電池はリサイクルへ

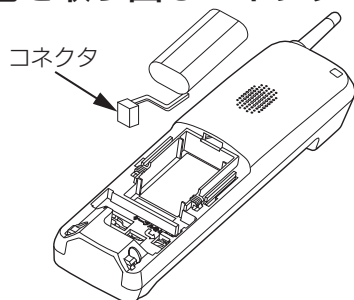
この製品は、ニッケル水素電池を使用しています。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換および、ご使用済み製品の廃棄に際しては、ニッケル水素電池を取り出してリサイクルにご協力ください。※本文中の充電電池とは、ニッケル水素電池のことです。

充電電池の取り付け方（交換のしかた）

1 電池フタを開ける

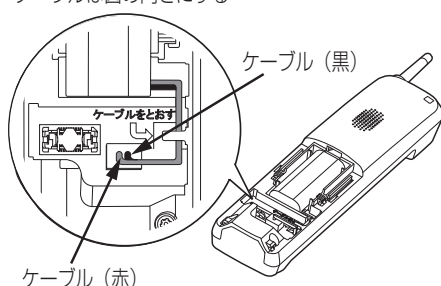


2 充電電池を取り出しコネクタを抜く



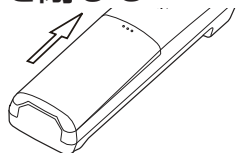
3 新しい充電電池を入れコネクタを差し込む

ケーブルは図の向きにする



- コネクタの向きに注意して、しっかりと差し込んでください。

4 電池フタを閉じる

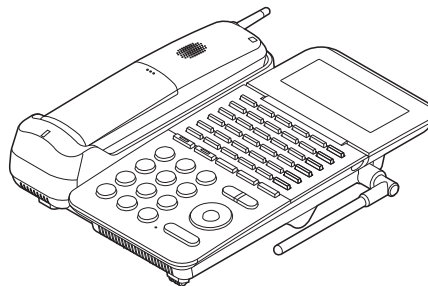


ご注意

- 充電電池のコネクタを子機側のコネクタに差し込むときには向きを間違えないようにして、しっかりと差し込んでください。
- 専用の充電電池以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- 充電電池の寿命は使い方によって異なりますが、約1年程度使用できます。電池装着時は電池ラベルの使用開始欄に年月を記載し交換時期の目安としてください。充電電池を交換するときは、お買い上げの販売店にて専用充電電池（ET-CLBATT4）をお買い求めください。
- 電池フタを閉じるときに、ケーブルをはさまないようにしてください。

充電電池の充電のしかた

1 充電電池を子機に取り付けて、子機を親機にのせて充電をする



- 子機を親機に正しく置くことにより充電できます。
- 充電中は親機の充電ランプが点灯します。

補足説明

- 満充電されても、充電ランプは消えません。
- 完全に放電した充電電池を満充電とするには約12時間以上の充電が必要です。
頻繁に着信がある場合、充電に時間がかかる場合があります。
- 一度、空になった充電電池は充電できない場合があります。一度充電電池を装着し直し、数回充電を繰り返しても充電できない場合は充電電池を交換してください。
- 満充電後の子機使用時間は次の通りです。（なお、充電電池の寿命に近づくにつれ、満充電後の子機使用時間は短くなります。）
連続通話時間：約7時間
待機時間：約72時間（親機にのせていない状態）
- 充電中、子機や親機充電部が温かくなることがありますが、故障ではありません。

ご注意

- お買い上げの際には、まず充電電池を子機に取り付けて、充電をおこなってください。
- 子機を上向きに置くと正常な充電ができません。また、子機を上向きに置いた状態で子機のボタン操作をすると正常な動作ができなくなりますので必ず子機は下向きに置いてください。
- 子機に充電電池を取り付けられない状態で、充電操作をしないでください。故障の原因になります。
- 充電する際は、充電ランプが点灯することを確認してください。
- 親機の充電部に物を置かないでください。正常に充電できなくなります。またコイン等金属類を置くと熱くなりやけど、火災の原因になります。
- キャッシュカード、クレジットカード等、磁気を利用した物を近づけると磁気データの破損にもなりますので絶対に近づけないでください。

子機の充電警報について

ご注意

- 電池残量が少なくなると、電池残量表示部が  になります。
通話中は「ピピピ」と約15秒ごとに音が鳴り、約1分経過すると通話が切れます。通話を終了し、すぐに充電してください。
- 長時間にわたり電話帳などの登録作業をおこなうと、子機の使用できる時間が短くなります。
- 待ち受け中は「ピー」と音が鳴りますのですぐに充電してください。

充電池の取り扱いについて

ご注意

- 使用済みの充電池は火の中に投げ入れないでください。爆発する恐れがありますので大変危険です。
- 充電池はショートさせないでください。
- 充電池が完全になくなったままにしておくと、子機の電池寿命が短くなります。  が表示されたら必ず充電してください。
- 「充電して下さい」と表示されたら子機表示部以外は、なにも動作しません。すぐに充電してください。
- 充電池が完全になかったら…**
表示部（ディスプレイ）に何も表示されなくなります。子機を親機にのせて充電してください。なお、親機にのせても充電池の容量により子機の表示部に表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 長期間（1～2ヶ月以上）使用しない（子機を充電しない）ときは充電池の劣化を防ぐため、充電池を取り外してください。
- 充電中や長時間通話時は、充電池があたたかくなる場合がありますが故障ではありません。

 危険

- 充電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
- 外装カバー（被覆、チューブなど）をはがさないでください。
- 充電池を分解しないでください。

本機は停電した時、主装置にバッテリーを接続していない場合、発信、着信、通話ができなくなりますので、アナログ外線またはISDN外線の停電用アダプタが取り付けられた標準電話機をご使用ください。

- 停電（主装置のバッテリー接続時におけるバッテリーからの給電が断たれた場合も含む）になると発信・着信・通話ができなくなります。
- 通話中に停電になると通話は切れます。
※設定、登録している内容は消えません。

電源を入れる

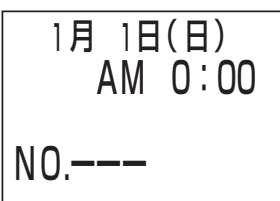
子機の電源を入れます。

1 ボタンを2秒以上押し、電源を入れる

2 起動画面が表示される



3 待ち受け画面が表示される



- 親機が主装置と接続されて、親機と無線接続されると、主装置で設定されている日時、内線番号が表示されます。

補足説明

- 電池が挿入されていない場合、子機に電池を挿入した時点で自動的に電源ONの状態となり、起動画面が表示されます。
- 親機が主装置に接続されていない場合は日時、内線番号表示されません。

ご注意

- 各種ボタン押下の際は、強く押しすぎないでください。破損の原因となることがあります。

電源を切る

子機の電源を切ります。

1 ボタンを3秒以上押し、電源が切れる

2 終了画面が表示される



3 電源OFFとなる

補足説明

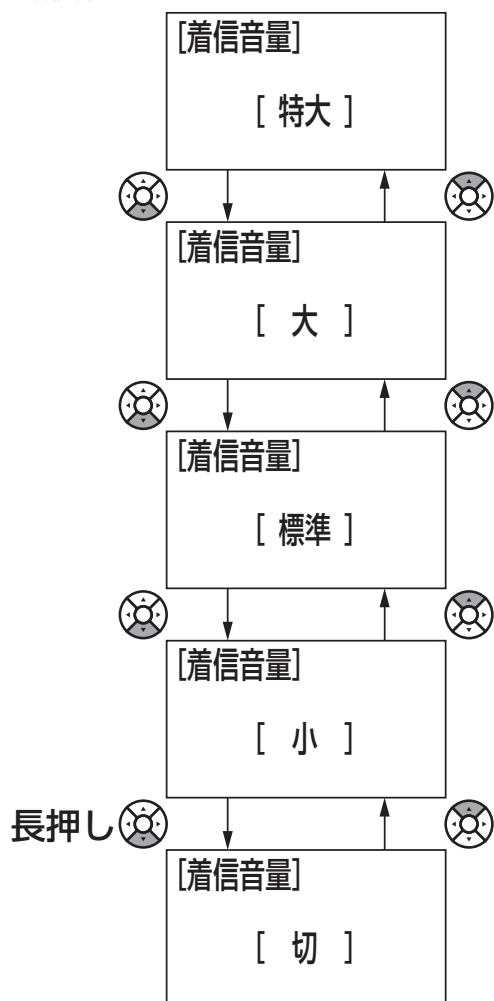
- 子機の電源がOFFの状態でも、子機は待機電力を消費しますので電池の消費は発生します。
- ボタンを長押しすると約2秒でビピと鳴りますが、そのまま表示部が消えるまで（約3秒以上）長押ししてください。
- 子機の電源をOFFにした場合、ログ自動通知もOFFになります。

子機の着信音量の調整

着信音量を5段階で調節することができます。待機時または着信中に調節できます。初期値は「標準」に設定されています。

1 待機時または着信中に または を押す

- 着信音量が変わります。
- 着信音量の設定状態がディスプレイに表示されます。



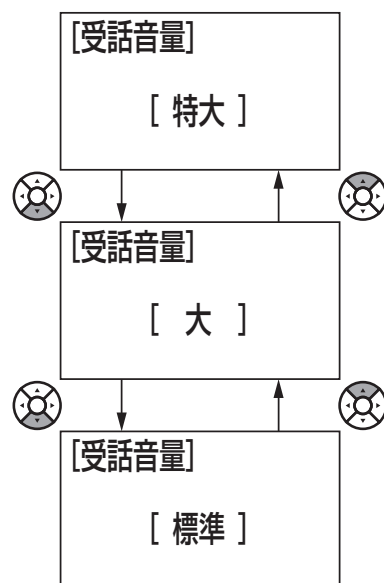
- [切] にするとピクト表示部に  が表示されます。

子機の受話音量の調整

受話音量を3段階で調節することができます。通話中に調節できます。初期値は「標準」に設定されています。

1 通話中に または を押す

- 受話音量が変わります。
- 受話音量の設定状態がディスプレイに表示されます。



補足説明

- 主装置のシステムデータ設定により着信音を選択できます。詳しくは販売店にお問い合わせください。

【子機が内蔵しているメロディー一覧】

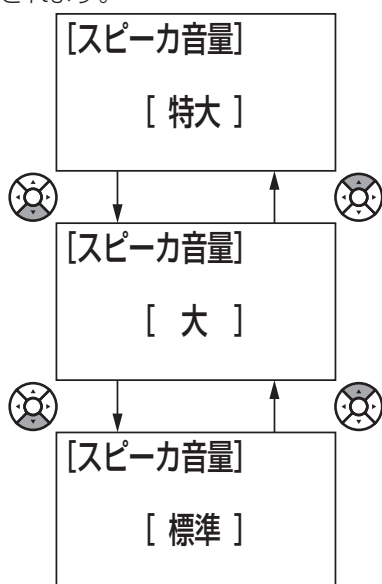
メロディ種類	曲名
着信音1	ザ・エンターティナー
着信音2	カノン
着信音3	グリーンスリーブス
着信音4	大きな古時計
着信音5	くるみ割り人形 ー花のワルツー
着信音6	春の歌
着信音7	Jupiter
着信音8	Mickey Mouse March

子機のスピーカ受話音量の調整

スピーカ受話音量を3段階で調節することができます。スピーカ受話中に調節できます。初期値は「標準」に設定されています。

1 スピーカ受話中に または を押す

- スピーカ受話音量が変わります。
- スピーカ受話音量の設定状態がディスプレイに表示されます。



- スピーカ受話にすると、ピクト表示部に  が表示されます。

補足説明

-  ボタンを長押しすると、スピーカ受話ができます。スピーカ受話設定が [ON] に設定されていることをあらかじめ確認してください。
- スピーカ受話設定の初期値は [OFF] に設定されています。

1. ご利用の前に

ディスプレイの調整

はじめに

各設定項目の左に数字のある項目はダイヤルでその数字を押しても選ぶことができます。(ショートカット)

明るさの調整

ディスプレイの明るさを6段階で調節することができます。設定が変わると、ディスプレイの明るさも同時に変わります。お買い上げ時は「3」に設定されております。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「表示」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「明るさ調整」を選び、 を押す

1 明るさ調整
2 バックライト
3 切断理由表示
4 文字拡大表示
5 着信中表示色

- 3 または を押す

[明るさ調整]

暗 < 3 > 明

- 明るさが変化し、設定値が表示されます。
- 「■」の表示が多いほど明るくなります。

- 4 設定が終わったら を押す

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

文字拡大表示

文字拡大表示をONにすることで、一部の表示を除いて全体的に表示を拡大することができます。お買い上げ時はOFFになっております。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「表示」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「文字拡大表示」を選び、 を押す

1 明るさ調整
2 バックライト
3 切断理由表示
4 文字拡大表示
5 着信中表示色

- 3 または を押して「ON」を選び、 を押す

[文字拡大表示]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

ご注意

- バックライト設定が「OFF」のとき、ディスプレイの明るさ調整で設定が変化しても明るさは変化しません。

- 親機の使い方は標準電話機（SD）と同様ですので詳しくは、ボタン電話装置（主装置）に添付されている取扱説明書をご覧ください。（一部、異なる場合があります。）
- 子機を親機から上げた状態が、標準電話機（SD）でのハンドセットを上げた状態に相当します。ただし、子機が親機から離れていても子機が待機状態の場合には、親機は標準電話機（SD）でハンドセットを置いた状態に相当します。

2. 基本的な使い方

外線に電話をかけるとき

外線 ボタンを押してかける

空いている外線を使って電話をかけることができます。

1 空いている外線 ボタンを押す

- 外線 ランプ(緑)が点灯します。

2 相手の方の電話番号を押す

- 電話番号が表示されます。
- 「発信中」表示は、外線を捕捉した時点で「通話中」表示となります。



3 相手の方が応答したら通話する

4 通話が終わったら 切 ボタンを押す

ご注意

- 外線 ボタンを押したときは、必ず外線発信音（ツー）を確認してから電話番号を押してください。
- サブアドレスを付けて発信する場合は「相手の電話番号」＋「[×]」＋「サブアドレス」のようにダイヤルしてください。

補足説明

- 子機の外線／プログラマブルキーボタンは親機の外線／プログラマブルキーボタン1～8に対応しています。

ご注意

- 空いている外線 ボタンを押したとき、ほぼ同時に着信があると着信に応答することがあります。
代表契約など、同じ電話番号の外線 ボタンが複数ある場合は、同じ電話番号の外線 ボタンの若番から着信しますので、老番のボタンを押すと電話がかかりやすくなります。
- 同時に複数の電話機が同じ外線 ボタンを押したときは、外線を捕捉できない場合があります。このときは話中音（ツー、ツー、…）が聞こえますので、切 ボタンを押してから別の外線 ボタンでかけ直してください。

電話番号を確認してからかける（プリセットダイヤル）

相手の方の電話番号に間違いがないか確認してから、電話をかけることができます。

1 相手の方の電話番号（最大24桁）を押す

0312345678

- 電話番号が表示されます。

2 空いている外線 ボタンを押す

- しばらくすると、呼び出し音が聞こえます。



- 発信中表示が通話中に変わります。

3 相手の方が応答したら通話する

4 通話が終わったら 切 ボタンを押す

ご注意

- 相手の方の電話番号を押した後は、約60秒以内に空いている外線 ボタンを押してください。
何も操作をしないと待機画面に戻ります。

通話 ボタンを押して電話を受ける

■着信鳴動を設定した電話機で着信を受ける

1 着信音が聞こえたら、 **通話** ボタンを押す

2 相手の方と通話する

3 通話が終わったら **切** ボタンを押す

補足説明

- 子機が親機にのっていないときに着信があった場合、初めに子機が鳴動し、約10秒後に親機が鳴動します。
- 親機の着信音設定が、メロディ着信の場合およびドアホン着信の場合は親機、子機が同時に鳴動します。（電波の状態により子機の鳴動が遅れることがあります。）

ご注意

- 子機が親機にのっている場合、子機の着信音は鳴りません。
- 着信鳴動の設定は主装置設定となりますので販売店にご相談ください。
- 外線着信等のときに、鳴動設定された他の子機が待機中であった場合、電波で親機とつながったものから順に着信音を鳴らし始めます。そのため、複数台設置された場合同時に鳴動しない場合があります。

外線 ボタンを押して電話を受ける

外線からの着信を受けることができます。

1 着信音が聞こえ、**外線**ランプが点滅する

- 外線**ランプ（赤）が速い点滅をします。



- 相手の方が主装置の電話帳に登録されているときは、名称も表示されます。
- 相手の方が子機の電話帳に登録されているときは、子機の電話帳名称を優先して表示します。

2 点滅している**外線**ボタンを押す

- 外線**ランプが緑の点灯に変わります。

3 相手の方と通話する

4 通話が終わったら、**切** ボタンを押す

補足説明

- 主装置の設定で着信鳴動を「有」に設定していない場合は、着信時に相手の方の電話番号は表示されません。
- 他の方が先に応答した場合は、「ツーツーツー」という話中音がしますので、**切** ボタンを押してください。

ご注意

- 子機の外線／プログラマブルキーは親機の外線／プログラマブルキーの1～8に対応しています。

知っていると便利なこと

- 外線番号を指定して電話を受けることもできます。 **通話** ボタンを押した後、外線指定捕捉特番（1桁～4桁）＋外線番号（2桁）を押します。ただし、空きの外線を指定すると外線発信し、保留中の外線を指定すると、保留中の外線に応答しますのでご注意ください。

保留する

外線通話中に相手の方に待っていただくとき、電話を保留することができます。

1

外線通話中に 文字 保留 ボタンを押す

- ・外線ランプ（緑）が遅い点滅をします。
- ・相手の方には保留音が流れます。

補足説明

- 保留中に 切 ボタンを押しても外線は切れません。
- 主装置のデータ設定により 文字 保留 ボタンを押したときの状態を一般保留とするか外線自動保留とすることができます。
詳しくは、販売店にお問い合わせください。
- 自分が保留した外線は 外線 ランプ（緑）が遅い点滅をします。
- 他の電話機が保留した外線は 外線 ランプ（赤）が遅い点滅をします。

保留に応答する

■保留した 外線 ボタンを押して保留に応答する

1

外線 ボタン（赤）または（緑）が遅い点滅をしているときに 外線 ボタンを押す

2

相手の方と通話する

3

通話が終わったら 切 ボタンを押す

知っていると便利なこと

- スピーカ 通話 ランプが赤点滅している場合は、文字 保留 ボタンを押すと緑点滅している外線に戻れます。
- 外線通話を保留すると、
 - ・外線ボタン 緑点滅
 - ・通話 赤点滅
 このとき 文字 保留 押下で、保留呼との通話に戻れます。
- 外線番号を指定して保留に応答することもできます。
スピーカ 通話 ボタンを押した後、外線指定捕捉特番（1桁～4桁）＋外線番号（2桁）を押します。ただし、空きの外線を指定すると外線を発信捕捉し、着信中の外線を指定すると着信に応答しますのでご注意ください。
 主装置側の設定が必要です。詳しくは販売店にお問い合わせください。

ご注意

- スピーカ 通話 ランプ（赤）が点滅していない場合は、文字 保留 ボタンを押しても外線に戻れません。

口頭で内線に転送する

転送したい人が近くにいるときは^{文字}保留ボタンを押して、口頭で連絡することにより外線を転送します。

■転送する方（呼び出す方）

1 外線通話中に^{文字}保留ボタンを押す

- ・外線ランプ（緑）が遅い点滅をします。
- ・相手の方には保留音が流れます。

2 切ボタンを押す

3 「〇〇さん、〇番（外線の番号）に電話です。」と口頭で連絡する

■受ける方（呼ばれる方）

1 保留中の外線ボタンを押す

- ・外線ランプ（緑）が点灯します。

2 相手の方と通話する

3 通話が終わったら、切ボタンを押す

補足説明

- 保留中の外線表示がない場合は、外線ボタンでの応答はできません。

電話機を呼んで内線に転送する

■転送先が応答してから転送する

転送先を呼び出し、転送することを伝えてから  ボタンを押します。(オンフック転送)

1 外線通話中に ボタンを押す

- 発信音（ツツツツツツ…）が聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。

2 転送したい内線番号を押す

3 呼出先が応答したら用件を伝える

4 ボタンを押す

- 呼出先に外線が転送されます。

補足説明

- 操作1～3のとき、保留した  ボタンを押すと、保留した外線に戻れます。

■転送先が応答する前に転送する

転送先が応答する前に転送することができます。(簡易転送)

1 外線通話中に ボタンを押す

- 発信音（ツツツツツツ…）が聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。

2 転送したい内線番号を押す

3 ボタンを押す

- 呼ばれた人は、応答し通話することができます。

補足説明

- 操作1～3のとき、保留した  ボタンを押すと、保留した外線に戻れます。

ご注意

- 転送先が電話中の場合は転送できません。

知っている便利なこと

- 一定時間内に、転送先が応答しないときは、転送元を呼び出し、転送した外線との通話に戻ることができます。「オートマチックリコール機能」

発信履歴から検索して電話をかける

電話をかけた相手先の方の電話番号や名称は、最新のものから最大20件まで記憶されます。また、記憶されている電話番号に電話をかけ直すことができます。

1

🔍 ボタンを押す

- 最新の発信履歴を表示します。
- 発信履歴表示

3行目 : 履歴番号
4行目 : 日時
6行目 : 電話番号表示
7行目 : 相手の名称

[発信履歴]

No. 01
10月 4日 PM 9:05
0312345678
山田課長

- 子機の電話帳から発信した場合には、相手の名称も表示されます。

2

🔍 または 🔍 ボタンを押して、電話をかけたい履歴を表示させる

- 🔍 を押して「電話帳登録」、「履歴1件消去」、「履歴全件消去」を選択することもできます。

3

外線の電話番号の場合は **外線** ボタンを、内線の電話番号または短縮番号の場合は **通話** ボタンを押す

- 🔍 **通話** ランプが点灯し選択されている番号にダイヤルされます。

4

相手の方と通話する

5

通話が終わったら、**切** ボタンを押す

補足説明

- 途中で中止するには **切** ボタンを押します。
- 発信履歴を電話帳に登録するには…
 - 操作1、2で、登録したい相手の番号を表示させる。
 - 🔍 ボタンを押す。
 - 「電話帳登録」を選び 🔍 を押す。
 - 「電話帳に登録する」操作3 (P32) に移りますので名称等必要事項を登録してください。
- 発信履歴を消去するには…
 - 操作1、2で、消去したい相手の番号を表示させる。
 - 🔍 ボタンを押す。
 - 「履歴1件消去」または「履歴全件消去」を選び 🔍 を押す。
 - 「はい」を選び 🔍 を押す。
 - 「履歴を消去しました」と表示されます。
 - 待ち受け画面に戻るには **切** ボタンを押します。
- 子機の発信履歴の日時表示は12時間制のみです。

ご注意

- 記憶された相手先が20件を越えると、日時の古い物から上書きされます。
- 発信履歴が一件も無いときは、「発信履歴がありません」と表示され、エラー音が鳴ります。
- 履歴は子機が記憶しています。システム側(主装置)の履歴機能は、ご利用できません。
- 共通電話帳検索から発信した場合は、電話番号のみ保存されます。
- 親機でダイヤル操作した場合は子機の履歴に記憶されません。
- 子機の電話帳に登録されていてもダイヤルボタンを押して番号をダイヤルしたときは、履歴に名称は表示されません。

着信履歴から検索して電話をかける

ISDN回線やナンバーディスプレイ機能をご利用の場合、電話をかけてきた方の番号や名称が、最新のものから最大20件まで記憶されます。また、記憶されている電話番号に電話をかけ直すことができます。

1

 ボタンを押す

- 最新の着信履歴が表示されます。
- 着信履歴表示

3行目 : 履歴番号
4行目 : 日時
6行目 : 電話番号表示
7行目 : 相手の名称

[着信履歴]

No. 01
10月 4日 PM 9:05

0312345678
山田課長

- 相手が電話帳に登録されている場合は、相手の名称も表示されます。

2

 または ボタンを押して、電話をかけたい履歴を表示させる

-  を押して「電話帳登録」、「履歴1件消去」、「履歴全件消去」を選択することもできます。

3

外線の電話番号の場合は ボタンを、内線の電話番号の場合は ボタンを押す

-  ランプが点灯し選択されている番号にダイヤルされます。

4

相手の方と通話する

5

通話が終わったら、 ボタンを押す

補足説明

- 途中で中止するには  ボタンを押します。
- 着信履歴を電話帳に登録するには…
 - 操作1、2で、登録したい相手の番号を表示させる。
 -  ボタンを押す。
 - 「電話帳登録」を選び  を押す。
 - 「電話帳に登録する」操作3 (P32) に移りますので名称等必要事項を登録してください。
- 着信履歴を消去するには…
 - 操作1、2で、消去したい相手の番号を表示させる。
 -  ボタンを押す。
 - 「履歴1件消去」または「履歴全件消去」を選び  を押す。
 - 「はい」を選び  を押す。
 - 「履歴を消去しました」と表示されます。
 - 待ち受け画面に戻るには  ボタンを押します。
- 子機の着信履歴の日時表示は12時間制のみです。

ご注意

- 記憶された相手先が20件を越えると、日時の古い物から上書きされます。
- 着信履歴が一件も無いときは、「着信履歴がありません」と表示され、エラー音が鳴ります。
- 履歴は子機が記憶しています。システム側(主装置)の履歴機能は、ご利用できません。
- 主装置の設定でナンバーディスプレイ機能を設定していないと外線着信のとき履歴に電話番号表示はされません。詳しくはお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 複数の外線に着信しても着信履歴に残るのは子機で鳴動したもののみです。
- 操作の仕方によっては着信履歴が残らないことがあります。

通話 ボタンを押してかける

1



ボタンを押す

- 内線発信音（ツツツ…）が聞こえます。

2

相手の内線番号を押す

3

相手の方が応答したら通話する

4

通話が終わったら、切 ボタンを押す

内線番号を確認してからかける（プリセットダイヤル）

相手の方の電話番号に間違いがないか確認してから、電話をかけることができます。

1

相手の内線番号（最大4桁）を押す

1234

- 電話番号が表示されます。

2

内線番号を表示中に通話 ボタンを押す

- しばらくすると、呼び出し音が聞こえます。

3

相手の方が応答したら通話する

4

通話が終わったら切 ボタンを押す

補足説明

- 相手の内線番号の後ろに✖ 短縮 ボタンを押すと音声呼び出しをすることができます。

内線の着信に応答する

内線からの着信を受けることができます。

1

着信音が鳴ったら、 **通話** ボタンを押す



- 内線名称に登録されているときは、名称も表示されます。
- 子機の電話帳に登録されているときは、子機の電話帳名称を優先して表示します。

2

相手の方と通話する

3

通話が終わったら、 **切** ボタンを押す

ご注意

- 本電話機は内線で音声呼び出しされたとき親機は音声呼び動作となり、子機は待機状態を維持します。
- ボタン電話機のように、内線一斉やグループ呼出で呼び出しを受けることはできません。
- ドアホン着信にも対応できます。詳しくは販売店にお問い合わせください。

知っていると便利なこと

- 着信鳴動中に  ボタンを押すと、着信状態を継続したまま鳴動音のみ停止することができます。
- 着信中の表示色は変更することができます。詳しくは「着信中の表示色を設定する」(P48) の項を参照してください。

保留する

内線と通話中にその通話を保留して他の電話機で応答することができます。

■一般保留する

同一グループ内の他の電話機から応答できる保留をおこないます。

1 内線通話中に 文字 保留 ボタンを押す

- 発信音（ツツツツツツ…）が聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。

2 切 ボタンを押す

- 通話 ランプが消えます。

ご注意

- 内線保留できるのは、同一の代理応答／内線保留グループ内で同時には1台のみです。
- 内線の一般保留は約2分間で、2分を経過すると保留は解除され通話が切れます。

■自己保留する

自分だけの保留（他の電話機から保留応答できない）をおこないます。（最大40秒間）

1 内線通話中に 文字 保留 ボタンを押す

- 発信音（ツツツツツツ…）が聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。

ご注意

- 内線自己保留できるのは、同一の代理応答／内線保留グループ内で同時には1台のみです。
- 発信音（ツツツツツツ…）は約20秒で話中音（ツーツーツー…）に切り替わり、話中音が約20秒流れると、元の通話に戻ります。
- 自己保留は スピーカ 通話 ボタンが点滅します。

保留した内線に応答する

■一般保留に応答する

1  ボタンを押す

2  ボタンを押す
• 内線通話に戻ります。

ご注意

- 保留応答できるのは、保留した電話機と同じ代理応答／内線保留グループ内の電話機のみです。

■自己保留に応答する

1 発信音（ツツツツツツ…）が聞こえている間に  ボタンを押す
• 内線通話に戻ります。

転送する

内線通話を他の電話機に転送します。（オンフック転送）

1 内線通話中に  ボタンを押す
•  ランプ（赤）が遅い点滅になり、発信音（ツツツツツツ…）が聞こえます。
• 相手の方には保留音が聞こえます。

2 転送したい相手の内線番号を押す

3 相手の方が応答したら用件を伝え、  ボタンを押す
• 呼出先に通話が転送されます。

補足説明

- 手順3で呼出先が応答する前に  ボタンを押しても、呼出先に通話を転送することができます。

ご注意

- 内線保留できるのは、同一の代理応答／内線保留グループ内で同時には1台のみです。

プログラマブルキーの設定は子機からはできませんので親機で設定操作をおこなってください。親機の外線／プログラマブルキーボタンの1～8が子機の外線／プログラマブルキーボタンの1～8になります。

他のボタン電話機からでも設定操作できます。（設定方法は主装置に添付の取扱説明書の「プログラマブルキーの設定」の項を参照してください。）

プログラマブルキーの設定方法

親機よりプログラマブルキーを空き[外線]ボタン（外線1～8）に設定します。

（親機の[外線]ボタンは子機の[外線]ボタンに対応しています。）

設定方法は主装置に添付の取扱説明書の「プログラマブルキーの設定」の項を参照してください。

[外線]、[短縮／電話帳]、[代理応答／切替]、[自己保留]、[再発信]、[マイク]などの機能を設定することができます。

また、プログラマブルキーではありませんが[ワンタッチダイヤル]、[DILIN]、[ボックス]も設定可能です。

設定できるその他の機能については、販売店にお問い合わせください。

ご注意

- [短縮／電話帳]など待機状態からは動作できない機能があります。一度^{スピーカー}[通話]を押して、無線接続後に押してください。

電話帳を登録する

1000件の名前（漢字名称、カナ名称とグループ）と、1件につき3つの電話番号を登録できます。グループを分けて登録すると、グループ毎に電話帳検索ができます。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「電話帳」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「電話帳登録」を選び、 を押す

1 電話帳登録
2 電話帳ダウンロード
3 電話帳残件表示
4 電話帳全件消去

- 3 ダイヤルボタン（ ～ ）、 で相手の方の名称を入力する

[名称入力]
山田かちょう

[漢字]

- 漢字入力以外にカタカナ（全角・半角）アルファベット（大文字・小文字）数字・記号も入力できます。
- 名称入力は「文字入力方法」を参照してください。

- 4 を押す

- 確定されます。

- 5 読み仮名を確認する

[読み仮名入力]
マダカチョウ

[半角]

- 自動で読み仮名が入力されます。変更可能です。

- 6 を押す

- 確定されます。

- 7 ダイヤルボタンで相手の方の電話番号を入力する

[電話番号1入力]
0312345678

- 24桁まで入力できます。

- 8 を押す

- 確定されます。
- 電話番号2、3と続けて入力できます。電話番号2、3を登録しない場合は、そのまま ボタンを押してください。

- 9 ダイヤルボタン（ ～ ）でグループ番号を入力して を押す

[グループ選択]
グループ 01

- 10 ダイヤルボタン（ ～ ）でメモリ番号を000～999を入力する

[メモリ番号入力]
メモリ番号

- メモリ番号を入力しない場合は、自動的に空いているメモリ番号の若番から登録されます。

11

を押す

No. 000
グループ01
山田課長
ヤマダガチョウ
0312345678
09012345678
1234

- 「ピー」と鳴り、電話帳に登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。
- 登録済の番号が入力されていた場合、「上書きしますか」と表示されます。

補足説明

- 途中で中止するときは ボタンを押します。

ご注意

- 電話番号は電話番号1に登録しないと電話番号2、電話番号3に登録することができません。同様に、電話番号2に登録しないと電話番号3に登録することができません。
- 同じ番号を重複して登録しないでください。
- システムの共通電話帳には登録できません。
- グループ番号は01～30です。
- メモリ番号は000～999です。

文字入力方法

■「漢字」モードで入力する

1 文字入力の状態になったら…

- 現在の入力モードが表示されます。
- 文字
[保留] ボタンを押して「漢字」を選びます。

[名称入力]
■

[漢字]

2 ダイヤルボタン (0 わ記号 ~ 9 らWXYZ)、い。短縮 (*) で文字を入力する

- ダイヤルボタンと文字の関係は「補足説明<文字入力表>」を参照してください。
- 例) 87を押した場合 (“やま” が入力されます)

[名称入力]
やま

[漢字]

3 または を押して文字を変換する

- カーソル上の入力した文字が変換されます。
- 漢字変換中に  ボタンを押すと、カーソル上の文字がひらがなに戻ります。もう一度  ボタンを押すとカーソル上の文字が1文字消去されます。

[名称入力]
山

[漢字]

4 ボタンを押して変換した文字を確定する

補足説明

- 同じ行の文字を続けて入力するときはカーソルを右へ移動させてから入力してください。
- 変換候補表示中に変換範囲を変更することはできません。

■「半カナ」「半英」「半数」モードで入力する

1 文字入力の状態になったら…

- 現在の入力モードが表示されます。
- 文字
[保留] ボタンを押して「半カナ」「半英」「半数」の中から選びます。
- 例) 半カナを選択した場合

[名称入力]
■

[半カナ]

2 ダイヤルボタンで文字を入力する

- ダイヤルボタンと文字の関係は「補足説明<文字入力表>」を参照してください。
- 例) 87を押した場合 (“ヤ” が入力されます)

[名称入力]
ヤ

[半カナ]

補足説明

- 入力を間違えたときは…
 -  か  を押す。
 - カーソルを間違えた位置に移動させ、 を押す。
- 同じ行の文字を続けて入力するときはカーソルを右へ移動させてから入力してください。
-  を長押しすると全削除します。

補足説明

<文字入力表>

入力モード 入力ボタン	「漢字」モード 全角ひらがなを入力して漢字に変換させるモード	「半かな」モード 半角のカタカナを入力するモード	「半英」モード 半角の英字、記号を入力するモード	「半数」モード 半角の数字、記号を入力するモード
1 あ	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
4 た GHI	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi	4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8 や TUV	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
9 ろ WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0 わ 記号	わをん ー・、。	ワヲン ー・、。	.!,:() スペース (空白)	0
* 短縮	ゝ 。	ゝ 。	*	*
#			#	#
	カーソル上のひらがなを漢字に変換します			
	カーソル (■) を左へ移動します			
	カーソル (■) を右へ移動します			
 フック/クリア	カーソル上の文字を1文字消去します			
	長押しすると全ての文字を削除します			
切	入力を中断します (入力画面を閉じます)			
	文字を確定します 入力を終了します	入力を終了します		
文字 保留	(変換中は文字を確定し) 入力のモードを切り替えます	入力のモードを切り替えます		

3. 電話帳を使う

電話帳を検索する

子機の電話帳に登録した相手の方を全検索、名称検索、グループ検索、メモリ番号検索で表示させることができます。登録された相手先の「読み」順にならべかえられて表示されます。また、システムに登録された共通電話帳や内線電話帳を検索することもできます。

全検索で相手を表示させる

子機の電話帳に登録した相手の方をすべて表示させることができます。

1 ボタンを押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

2 または を押して「全検索」を選び、 を押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

3 または を押し、相手の方を表示させる

No. 000
グループ 0 1
山田課長
ヤマダ カチョウ
0312345678
09012345678
1234

- 登録されている番号が3つまで表示されます。
- 選択されている電話番号が反転表示します。

名称検索で相手を表示させる

子機の電話帳に登録した相手の方を読み仮名で検索することができます。

1 ボタンを押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

2 または を押して「名称検索」を選び、 を押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

3 ダイヤルボタン (わ 記号 ~ WXYZ)、 で検索する相手の方の読み仮名を入力し、 を押す

[名称検索]

[半角]

- 検索された相手の方の電話番号が反転表示します。

補足説明

- 登録件数が複数のときは手順3で  または  ボタンを押し続けるとスクロールして相手の方を表示します。

補足説明

- 登録件数が複数のときは手順3で  または  ボタンを押し続けるとスクロールして相手の方を表示します。

グループ検索で相手を表示させる

子機の電話帳に登録した相手の方をグループ番号で検索することができます。

補足説明

- 登録件数が複数のときは手順4で または ボタンを押し続けるとスクロールして相手の方を表示します。
- 手順3で を押すと全検索になります。

1



ボタンを押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

2

または を押して「グループ検索」を選び、 を押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

3

ダイヤルボタン (~) でグループ番号を2桁入力し、 を押す

[グループ検索]
グループ01

4

または を押し、相手の方を表示させる

No. 000
グループ01
山田課長
ヤマダ カチョウ
0312345678
09012345678
1234

• 選択されている電話番号が反転表示します。

メモリ番号検索で相手を表示させる

電話帳に登録した相手をメモリ番号で検索することができます。

1



ボタンを押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

2

または を押して「メモリ番号検索」を選び、 を押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

3

ダイヤルボタン (0^わ_{記号} ~ 9^ら_{WXYZ})
でメモリ番号を3桁 (000 ~ 999) を入力

[メモリ番号検索]
メモリ番号

4

を押す

No. 000
グループ 0 1
山田課長
ヤマダ カチョウ
0312345678
09012345678
1234

補足説明

- 指定したメモリ番号に電話番号が登録されていない場合、「電話帳データがありません」を表示します。

共通電話帳検索で相手を表示させる

システムに登録された共通電話帳を検索し表示することができます。無線でデータがシステムより送られてくるので、表示まで多少時間がかかります。

- 1  ボタンを押し、 または  を押して「共通電話帳検索」を選び、 を押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

- 2 無線接続ができれば、共通電話帳で検索する読み仮名をダイヤルボタン（ ～ 、）で入力し、 を押す

<共通電話帳>

名称：_...

- 「共通電話帳受信」と表示後、検索された相手の電話帳が表示されます。待ち受け画面に戻るには  ボタンを押します。

内線電話帳検索で相手を表示させる

システムに登録された内線電話帳を検索し表示することができます。無線でデータがシステムより送られてくるので、表示まで多少時間がかかります。

- 1  ボタンを押し、 または  を押して「内線電話帳検索」を選び、 を押す

- 1 全検索
- 2 名称検索
- 3 グループ検索
- 4 メモリ番号検索
- 5 共通電話帳検索
- 6 内線電話帳検索

- 2 無線接続ができれば、内線電話帳で検索する読み仮名をダイヤルボタン（ ～ 、）で入力し、 を押す

<内線電話帳>

名称：_...

- 「内線電話帳受信」と表示後、検索された相手の電話帳が表示されます。
- 内線電話帳検索で1件もないときは、「該当する登録なし」の表示にはなりません。

補足説明

- 共通電話帳の登録がない場合は「該当する登録なし」と表示されます。 ボタンを押して操作をやり直してください。
-  または  ボタンを押すと、前後の共通電話帳を検索できます。ただし、「該当する登録なし」を表示時は  ボタンのみ有効となります。検索中に共通電話帳が変更された場合「登録変更されました」と表示されます。 ボタンを押して操作をやり直してください。
- 無線接続できない等、情報を取得できなかった場合は、エラー音とともに「情報取得ができません」と表示され、待機画面に戻ります。もう一度操作をやり直してください。

補足説明

- 検索中に内線電話帳が変更された場合、「登録変更されました」と表示されます。

3. 電話帳を使う

電話帳を検索する

短縮番号で相手を表示させる

システムに登録させた共通電話帳の短縮番号を検索し表示することができます。無線でデータがシステムより送られてくるので、表示まで多少時間がかかります。

1

 を押し、短縮番号4桁をダイヤルボタン (0  ~ 9 ) で入力する

*0000

- 無線接続し、「短縮ダイヤル受信中」と表示後、システムに登録された共通電話帳の検索結果を表示します。

補足説明

- 手順1で入力できる短縮番号の範囲は「0000～9999」（4桁）です。（共通電話帳の短縮番号「0000～9999」に相当します。）
- 共通電話帳の「電話番号1」に登録されている番号のみ表示されます。
- 共通電話帳の短縮番号を検索、表示させるときは、他の電話機でデータ設定や共通電話帳の編集をおこなわないでください。
-  または  ボタンを押すと、前後の共通電話帳を検索できます。
検索中に共通電話帳が変更された場合「登録変更されました」と表示されます。 ボタンを押して操作をやり直してください。
- 子機が圏外の時や、停電などで親機が動いていないときは、子機に「情報取得ができません」と表示されます。

電話帳で電話をかける

1

相手の方を表示させる

- 検索で電話をかけたい相手先番号を選択します。

No. 000
グループ 01
山田課長
ヤマタ カチョウ

09012345678
1234

2

相手の方が外線電話番号であれば  ボタンを、内線電話番号であれば   ボタンを押す

-   ボタンが点灯し選択されている電話番号にダイヤルされます。共通電話帳の検索結果であれば   ボタンでも外線電話番号に発信できます。

 **発信中**
0312345678
山田課長

- 発信中表示が通話中になります。

3

相手の方が応答したら通話する

4

通話が終わったら、 ボタンを押す

電話帳に登録した内容を修正したり、消去することができます。電話帳から該当するものを検索したあと、電話帳編集操作や電話番号消去操作で修正や消去をおこないます。

登録した内容を修正する

電話帳に登録した内容を編集することができます。

1 相手の方を表示させる

No. 000
グループ 0 1
山田課長
ヤマダ カチョウ
0312345678
09012345678
1234

2 ボタンを押し、 または を押して「電話帳編集」を選び、 を押す

1 電話帳編集
2 番号 1 件消去

3 ダイヤルボタン（ わ 記号 ～ ら WXYZ、 短縮）で変更する名称を入力する

- 読み仮名、電話番号 1、2、3、グループ番号も変更できます。また、メモリ番号も変更できます。

4 「上書きしますか」と表示されるので または を押して「はい」を選択し、 を押す

上書きしますか
-はい
-いいえ

- 変更内容が上書きされます。
- 待ち受け画面に戻るときは  ボタンを押します。

補足説明

- メモリ番号を変更した場合はコピーとなり、変更前のメモリ内容も残ります。

登録した電話帳を消去する

電話帳に登録した相手の方を消去することができます。

1 相手の方を表示させる

No. 000
グループ 0 1
山田課長
ヤマダ カチョウ
0312345678
09012345678
1234

2 ボタンを押し、 または を押して「番号 1 件消去」を選び、 を押す

1 電話帳編集
2 番号 1 件消去

3 「電話番号を消去しますか」と表示されるので、 または を押して「はい」を選択し、 を押す

電話番号を
消去しますか
-はい
-いいえ

4 「電話番号を消去しました」と表示される

- 待ち受け画面に戻るときは  ボタンを押します。

補足説明

- 電話番号が複数登録されている場合は、手順 1 で選択した番号が消去され、1 つのみの登録の場合、電話帳が消去されます。
- システムの共通電話帳は修正／消去できません。

電話帳に登録した内容を一度に全て消去することができます。

登録した電話帳を全て消去する

電話帳に登録した相手の方を、全て消去することができます。

- 1  ボタンを押し、 または 
を押して「電話帳」を選び、
を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2  または  を押して「電話帳
全件消去」を選び、 を押す

1 電話帳登録
2 電話帳ダウンロード
3 電話帳残件表示
4 電話帳全件消去

- 3 「電話帳を全消去しますか」と表示されるので、 または  を
押して「はい」を選択し、 を
押す

電話帳を
全消去しますか
-はい
-いいえ

- 4 「電話帳を全消去しました」と表示される

・待ち受け画面に戻るときは  ボタンを押します。

補足説明

- システムの共通電話帳は消去できません。
- 電話帳が登録されていない場合、手順2を操作後に「電話帳データがありません」と表示されます。

主装置に登録されている共通電話帳の指定した番号から最大1000件分の内容の子機に転送することができます。転送の操作はすべて子機でおこないます。

システムの電話帳を子機に転送する

- 1 ボタンを押し、 または を押して「電話帳」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「電話帳ダウンロード」を選び、 を押す

1 電話帳登録
2 電話帳ダウンロード
3 電話帳残件表示
4 電話帳全件消去

- 3 わ記号 ～ らWXYZ で転送開始短縮番号を押し、 を押す

転送開始短縮番号
000

- 4 わ記号 ～ らWXYZ で転送終了短縮番号を押し、 を押す

転送終了短縮番号
999

- 5 わ記号 ～ らWXYZ で保存開始メモリ番号を000～999で入力し、 を押す

保存開始メモリ番号
000

- 6 または で「はい」を選び、 を押す

転送開始しますか

-はい
-いいえ

- 7 すでに電話帳に登録がされていると「上書きしますか」と確認してくるので、上書きするときは または で「はい」を選び、 を押す

上書きしますか

-はい
-いいえ

- ・「はい」を選択すると登録されている電話帳は消去されシステムの電話帳が上書きされます。
- ・「いいえ」を選択すると「ダウンロード中止」と表示されます。 を押すと待機画面になります。

- 8 ダウンロードが開始される

ダウンロード中

>> >> >>
転送件数：XXX件

- 9 電話帳データ転送が終了すると次のように表示する

ダウンロード終了
(転送)
範囲：XXXX～XXXX
件数：XXXX件

- ・「ピー」と鳴りダウンロードが完了します。
- ・待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。
- ・「ダウンロード終了」表示の下に転送範囲と転送件数が表示されます。

システムの電話帳を子機に転送する

補足説明

- 途中で中止するときは ボタンを押してください。
- 失敗すると中止表示をし、「ピピ」と鳴ります。
- 電話番号に「M」「P」を含む電話帳は、誤ダイヤルの原因となるため、転送しません。
- 「-」はどの位置にあっても取り除かれて転送されます。
- 「M」「P」「-」については主装置の取扱説明書の「電話帳を登録する」を参照してください。
- 転送が失敗した場合は ボタンを押して手順1からやり直してください。

ご注意

- 転送準備の処理中は「ダウンロード開始」と表示されます。実際に転送が始まると「ダウンロード中」と表示されます。
- 転送をおこなうと、子機に登録していた電話帳は消去されシステムの電話帳が上書きされます。
- 転送をおこなうときは、子機を十分に充電し、親機と子機をなるべく近づけておこなってください。
- 電話帳転送で指定できる開始番号は0000～9999（4桁）となり、共通電話帳の短縮番号の0000～9999（4桁）となります。
- 指定した番号から、1000件分の共通電話帳の件数が無いときも登録されている共通電話帳の最後尾まで転送されます。本製品で指定できる開始番号に注意してください。
- 電話帳転送をおこなうときは、他の電話機でデータ設定や共通電話帳の編集をおこなわないでください。
- システムの電話帳を子機に転送する場合は、販売店にご相談されることをお勧めします。

電話帳の登録残件数を表示する

電話帳データの登録残件数を表示することができます。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「電話帳」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「電話帳残件表示」を選び、 を押す

1 電話帳登録
2 電話帳ダウンロード
3 電話帳残件表示
4 電話帳全件消去

- 3 電話帳の登録残件数を表示する

電話帳残件
残り 125件/1000件

- 電話帳残件数表示は約2秒間表示した後に、自動的に手順2の表示に戻ります。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

ボタンを押したときの音を設定する

ボタンを押したとき、音を鳴らすか鳴らさないかを設定することができます。

お買い上げ時は、「ON」（鳴らす）に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「音」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「キータッチ音」を選び、 を押す

1 キータッチ音
2 スピーカ受話
3 側音調整
4 エコーサプレス
5 受話音高域カット

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[キータッチ音]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- 「キータッチ音」をOFFに設定したとき、充電開始時の音もOFFとなります。

スピーカ受話を設定する

スピーカ

通話

ボタンを長押ししたとき、スピーカ受話機能を有効にするか無効にするかを設定することができます。

お買い上げ時は、「OFF」（通話ボタンを長押ししてもスピーカ受話にはならない）に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「音」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「スピーカ受話」を選び、 を押す

1 キータッチ音
2 スピーカ受話
3 側音調整
4 エコーサプレス
5 受話音高域カット

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[スピーカ受話]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- スピーカ受話を「ON」に設定すると ボタンを長押しで、スピーカ受話ができます。通話状態で赤点灯、スピーカ受話で緑点灯します。スピーカ受話中は、こちらの声は相手に聞こえません。

側音調整を設定する

通話中に自分の声が反響して聞こえづらい場合は、側音調整を設定することにより、相手の方の声が聞きやすくなります。

お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「音」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「側音調整」を選び、 を押す

1 キータッチ音
2 スピーカ受話
3 側音調整
4 エコーサプレス
5 受話音高域カット

- 3 または を押して「標準」「小」「特小」「切」を選び、 を押す

[側音調整]

[標準]

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

エコーサプレスを設定する

「側音調整」で調整しても、自分の声が反響して聞こえづらい場合は、エコーサプレスを設定することにより相手の方の声が聞きやすくなります。

お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「音」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「エコーサプレス」を選び、 を押す

1 キータッチ音
2 スピーカ受話
3 側音調整
4 エコーサプレス
5 受話音高域カット

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[エコーサプレス]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- エコーサプレスがONの場合、マイクから音が入力されたときだけ受話音を小さくします。

受話音高域カット機能を設定する

通話中にキンキンするような音が聞こえて話しづらくなる場合は、受話音高域カット機能を設定することにより、相手の方の声が聞きやすくなります。

お買い上げ時は、「OFF」（高域カットしない）に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「音」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「受話音高域カット」を選び、 を押す

1 キータッチ音
2 スピーカ受話
3 側音調整
4 エコサプレス
5 受話音高域カット

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[受話音高域カット]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

バックライトを設定する

夜などの暗いところで子機をお使いになるとき、着信や発信するときなど、表示部（ディスプレイ）やダイヤルボタンの照明を点灯させることができます。

お買い上げ時は、「ON」（照明が点灯する）に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「表示」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「バックライト」を選び、 を押す

1 明るさ調整
2 バックライト
3 切断理由表示
4 文字拡大表示
5 着信中表示色

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[バックライト]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- バックライトOFFに設定した場合、ダイヤルライトは消灯しますが表示部（ディスプレイ）は微灯となります。

切断理由表示機能を設定する

予期せず通話が切断されたときに、切断理由を表示部に表示する機能です。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「表示」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「切断理由表示」を選び、 を押す

1 明るさ調整
2 バックライト
3 切断理由表示
4 文字拡大表示
5 着信中表示色

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[切断理由表示]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- 切断理由の表示は、
 - 『電波が弱いため通話が切断されました』
 - 『親機に接続出来ませんでした』
 が表示されます。これらの表示がされた場合は、子機－親機間の距離や周囲の妨害波による影響が考えられますので、子機－親機間を近づけたり、周囲の影響を確認してください。

着信中の表示色を設定する

着信時に表示部に表示される の表示色を主装置からの情報（着信ランプ情報）に連動させることでグループ着信（主装置設定）の識別表示ができます。お買い上げ時は「連動しない」に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「表示」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「着信中表示色」を選び、 を押す

1 明るさ調整
2 バックライト
3 切断理由表示
4 文字拡大表示
5 着信中表示色

- 3 または を押して「主装置に連動」または「連動しない」を選び、 を押す

[着信中表示色]

-主装置に連動
-連動しない

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- 「連動しない」に設定された場合は、黒表示となります。
- 有線ボタン電話機の着信ランプ色と同一色になりますが、「レインボー1」または「レインボー2」であった場合は「白色」となります。
- 個別での設定はできません。
- 表示色：赤、緑、黄、青、紫、水、白、黒
- 通話中、発信中の表示色は変えることはできません。

電話をすばやく受ける(クイック通話)

電話をかけるときや受けるときに、子機を親機から取りあげるだけで自動的につながることができます。

お買い上げ時は、「ON」(クイック通話する)に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「システム」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「クイック通話」を選び、 を押す

1 クイック通話
2 親機不一致警報
3 設定リセット
4 工事者設定確認
5 ログ自動通知
6 ログ通知

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[クイック通話]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

親機不一致警報を設定する

DHCLは親機と子機が1対1で動作するため、子機を間違えて他の親機に置いたとき、警報音を鳴らして間違えた親機にセットしたことを知らせます。

お買い上げ時は「ON」(鳴動する)に設定されています。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「システム」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「親機不一致警報」を選び、 を押す

1 クイック通話
2 親機不一致警報
3 設定リセット
4 工事者設定確認
5 ログ自動通知
6 ログ通知

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[親機不一致警報]

-ON
-OFF

- 「ピー」と鳴り登録されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- 手順3の設定内容について…

「ON」：子機を親機から取りあげるだけで自動的に通話になります。

「OFF」：子機を親機から取りあげても ボタンを押すまでつながりません。

- 子機を親機に置くと、設定にかかわらず通話が切れます。

補足説明

- 他の親機に置かれた場合、警報音が鳴り、「別の親機に置かれました」と表示されます。待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

- 警報音が鳴っている場合でも充電機能は動作します。

- 子機を親機に置いた後は親機不一致の確認動作中のため、すぐに子機を取り上げた場合、親機充電ランプの消灯が遅くなる場合があります。

工事者設定内容を確認する

工事者設定項目の設定内容を確認できます。

工事者設定項目はお客様での設定操作はできません。

詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 1  ボタンを押し、 または 
を押して「システム」を選び、
 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2  または  を押して「工事者
設定確認」を選び、 を押す

1 クイック通話
2 親機不一致警報
3 設定リセット
4 工事者設定確認
5 ログ自動通知
6 ログ通知

- 3 設定内容が表示されます。

送信パワー	最大出力
圏外警報音	ON
送信パワー抑制	OFF
着信通知	OFF

- 待ち受け画面に戻るときは  ボタンを押します。

ログ自動通知を設定する

この電話機動作に関するログを定期的に主装置に通知する機能です。トラブル発生時に通知されたログ情報からトラブルの原因を調べることができます。
お買い上げの販売店にご相談のうえ設定してください。

- 1 ボタンを押し、または を押して「システム」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「ログ自動通知」を選び、 を押す

1 クイック通話
2 親機不一致警報
3 設定リセット
4 工事者設定確認
5 ログ自動通知
6 ログ通知

- 3 または を押して「ON」または「OFF」を選び、 を押す

[ログ自動通知]
-ON
-OFF

• OFFを選択した場合、「ピー」と鳴って待機画面に戻ります。

- 4 または を押して「ログ収集時刻」を選び、 を押す

[ログ収集時刻]
-00:00~02:00
-06:00~08:00
-12:00~14:00
-18:00~20:00

補足説明

- 収集時刻を変更するときは、お客様が普段ご使用にならない時刻を設定してください。
- 子機の電源をOFFにした場合、ログ自動通知がONに設定されていても自動通知されません。

ログ通知をする

電話機動作に関するログを手動で主装置に通知することができます。
お買い上げの販売店にご相談のうえ操作してください。

- 1 ボタンを押し、または を押して「システム」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「ログ通知」を選び、 を押す

1 クイック通話
2 親機不一致警報
3 設定リセット
4 工事者設定確認
5 ログ自動通知
6 ログ通知

- 3 または を押して通知するログを選び、 を押す

[ログ通知]
-全ログ
-子機操作ログ
-発着通話ログ

- 4 または を押して「実行する」を選び、 を押す

ログを主装置へ通知しますか
-実行する
-実行しない

• 通知中は「ログ通知中」と表示され、終了すると通知結果が表示された後、待機画面に戻ります。

補足説明

- ログ通知中は通知終了するまで電話機操作はできません。
- 通知を中止する場合は、 [切] ボタンを押すと中止され待機画面に戻ります。
- 無線接続できない等でログ通知を失敗した場合は、 を押して2の操作からやり直してください。

お買い上げ時の設定に戻す(リセットする)

設定したいいろいろな機能をお買い上げ時の設定に戻すことができます。この操作をしても、電話帳に登録した電話番号や発信履歴、着信履歴は戻りません。

- 1 ボタンを押し、 または を押して「システム」を選び、 を押す

1 電話帳
2 音
3 表示
4 システム

- 2 または を押して「設定リセット」を選び、 を押す

1 クイック通話
2 親機不一致警報
3 設定リセット
4 工事者設定確認
5 ログ自動通知
6 ログ通知

- 3 または を押して「はい」を選び、 を押す

[設定リセット]

-はい
-いいえ

- 「ピー」と鳴り「リセットしました」と表示されます。
- 「いいえ」を選んだ場合は「リセット中止しました」と表示されます。
- 待ち受け画面に戻るときは ボタンを押します。

補足説明

- 子機がリセットされると、各種設定値はお買い上げ時と同じ設定になります。
電話帳、発信履歴、着信履歴はリセットされません。

各種設定における、データの初期値を示します。

設定メニュー	設定内容	初期値
音	キータッチ音	ON
	スピーカ受話	OFF
	側音調整	標準
	エコーサプレス	OFF
	受話音高域カット	OFF
表示	明るさ調整	3
	バックライト	ON
	切断理由表示	OFF
	表示文字拡大	OFF
	着信中表示色	連動しない
システム	クイック通話	ON
	親機不一致警報	ON
	ログ自動通知	ON
	ログ収集時刻	0:00~2:00
メニュー以外	受話音量	標準
	着信音量	標準
	スピーカ受話音量	標準
	キーロック	OFF

登録または保持されたデータを初期化する

本製品内に登録または保持されたデータを全て初期化する（削除する）には、以下の機能を使います。

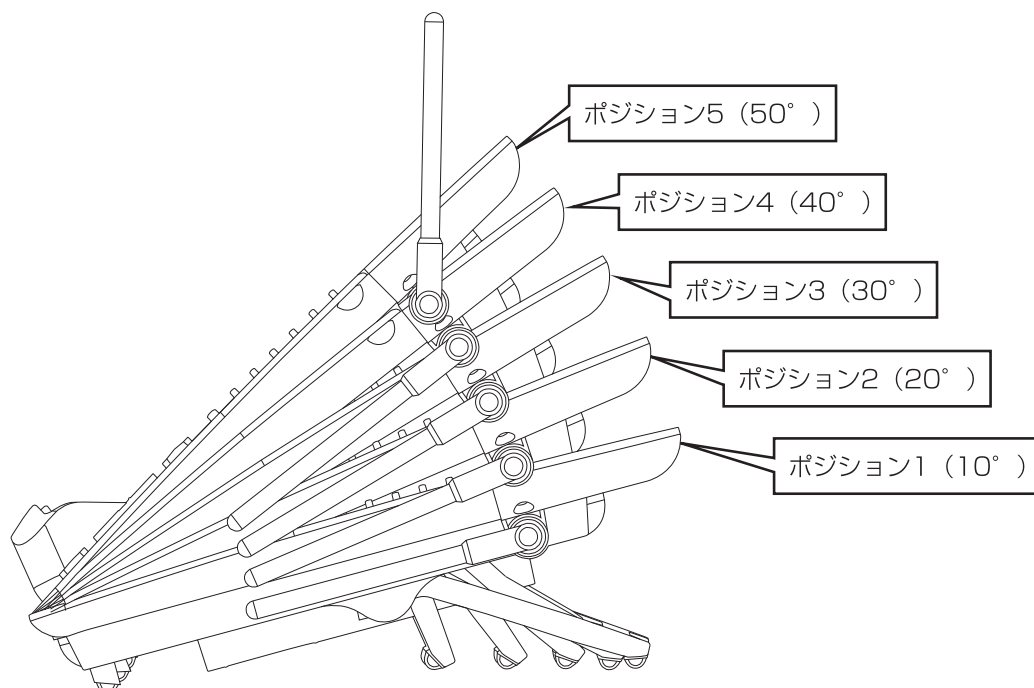
1. 発信履歴全件消去（P25）
2. 着信履歴全件消去（P26）
3. 電話帳全件消去（P42）
4. 設定リセット（P52）

ご注意

- 本製品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な製品です。本製品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本製品を廃棄、譲渡、返却される際には、本製品内に登録または保持されたデータを上記の機能を使って初期化（削除）してください。

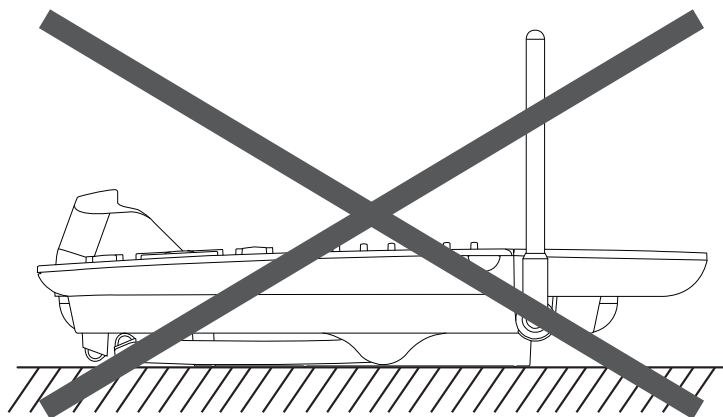
調整方法

スタンドアームを回転させることにより、電話機の角度を5段階で調整できます。



ご注意

- 下図のような親機平置きのご使用は充電性能を満足できない場合がありますので絶対しないでください。



電話がかからない、電話が故障かな？と思ったらときは、以下の点をお調べください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

電話をかけるとき

こんなとき…	こんな理由では？	お確かめください
電源が入らない 動作しない	• 充電池が充電されていないと子機が使用できません。	• 親機にのせて十分に充電してください。
	• 充電池が正しく装着されていないと子機が使用できません。	• 充電池を正しく装着してください。
	• ケーブル断線	• ケーブルをかえてみてください。
電話がかけられない	• 周囲に妨害電波があると、電波が届かないときがあります。	• 近くに雑音を発生する家電製品やOA機器がある場合はそれらの機器からできるだけ離して使用してください。
	• 親機と遠く離れすぎたり、親機との距離が短くても周囲の環境で、電波が弱くなる場合があります。	• 親機の位置やアンテナの向き、子機の使用場所等を変えてみてください。

電話がかかってきたとき

こんなとき…	こんな理由では？	お確かめください
子機が鳴らない 充電されない	• 充電池が充電されていないと子機が使用できません。	• 親機にのせて十分に充電してください。
	• 充電池が正しく装着されていないと使用できません。	• 充電池を正しく装着してください。
	• 親機の電話機コードが外れていると使用できません。	• 電話機コードを電話機接続端子に確実に差し込んでください。
	• 親機の子機受け台にしっかりと載せていない、間に物がはさまって親機と子機間に隙間がある。	• 親機と子機の間に物をはさまないでください。 • 親機にのせたとき、親機の充電ランプが点灯することを確認してください。
	• 周囲に妨害電波があると、電波が届かないときがあります。	• 近くに雑音を発生する家電製品やOA機器がある場合はそれらの機器からできるだけ離して使用してください。
	• 親機と遠く離れすぎたり、親機との距離が短くても周囲の環境で、電波が弱くなる場合があります。	• 親機の位置やアンテナの向き、子機の使用場所等を変えてみてください。
	• 着信音量「切」に設定してあると、鳴動しません。	• 設定を確認してください。子機が鳴らなくても、 外線 ボタンまたは  ボタンを押せば応答はできます。
	• <圏外>表示になっている。	• 複数台設置したときに親機と子機のペアを確認してください。

通話をしているとき

こんなとき…	こんな理由では？	お確かめください
「ピピピ」と約15秒ごとに鳴り、約1分後に切れる	充電電池が切れそうな状態を知らせています。(要充電警報です。)	- 十分充電してから使用してください。 - 親機にのせ親機の充電ランプが点灯することを確認してください。 - 十分充電しても同じ現象となる場合は充電電池の劣化が考えられますので販売店にご連絡ください。
「ブブブ_ _ _ ブブブ」と鳴り、しばらくしてから切れる	<親機と離れすぎている場合> - 離れすぎると、通話が切れます。((無線)レベル低下警報です) - 親機と遠く離れすぎたり、親機との距離が短くても周囲の環境で、電波が弱くなる場合があります。	「ブブブ_ _ _ ブブブ」と警報音が鳴ったら親機に近づいてお話しください。 - 電波の状態によっては警報音が出ずに通話が切れる場合があります。
通話が時々とぎれる	周囲に妨害電波があると、電波が届かなかったり、通話がとぎれることがあります。	近くに妨害波を発生する家電製品やOA機器がある場合はそれらの機器からできるだけ離して使用してください。
通話がキンキンしたり、エコーが入り、通話しづらい	周囲環境や回線条件により通話しづらい場合があります。	側音調整、受話音高域カット、エコーサプレスの設定を確認してください。
子機からの声が相手に伝わらない	子機がスピーカ受話モードに切り替わっていませんか？	 ボタンを押してスピーカ受話モードを解除してください。

全般

こんなとき…	こんな理由では？	お確かめください
使用できない	<単独電話機の配線の場合> 単独電話機用の配線では使用できません。	ボタン電話機用の配線を使用してください。
	親機の電話機コードが確実に差し込まれていない。	電話機コードを抜き差ししてしっかりと差し込んでください。それでも使用できない場合は販売店にご連絡ください。
	子機に（キーロック）が表示され使用できない	子機がキーロック状態です。センターキーを長押しして、キーロックをOFFにしてください。
充電電池が温かい	充電電池が充電された為です。	子機を充電すると多少温度が上がりますが、故障ではありません。
充電しても使用できる時間が短い	長期間、充電電池を交換していないと、劣化してきます。	十分充電しても同じ現象となる場合は充電電池の劣化が考えられますので販売店にご連絡ください。
子機を取り上げたとき、充電ランプの消灯が遅いときがある。	子機を親機に置いて、すぐに取り上げたときは親機不一致確認動作中のため、子機のオフフック検出に時間がかかります。	異常ではありませんので、そのままお使いください。

設置場所について

- 電波を使用していますので、建物の構造や他の電気製品などの影響により雑音が入ったり、通話できなくなることがあります。この場合は、ご使用になる場所を移動してみてください。
- 見通しの悪いところ、歩きながら使用すると位置や向きによって雑音が入ったり、途切れたりすることがあります。
- お願い** (P2) に記載してあるところで使用しますと、誤動作や故障の原因となる場合がありますので、ご使用になる前に設置環境をお確かめください。

充電について

- 子機は充電可能なニッケル水素電池を使用しています。
- 充電中に着信が頻繁にあるとき等、十分に充電されるまでに時間がかかることがあります。

もし故障した場合(修理を依頼されるときは…)

- 故障時は、障害情報保持のため、子機にて下記操作を実施した後充電電池を抜いて販売店にお渡しください。先に充電電池を抜きますと障害情報が残りません。
- 電源OFFの方法 (P15)
切 ボタン長押し (3秒以上)

お手入れについて

親機、及び子機のお手入れをするときは、電話機ケーブルを抜いて、子機電源をOFFにしてからお手入れしてください。

- 親機の充電部に、ごみや埃、付着物等がある場合は、乾いた布で拭いてください。
- お手入れにはアルコール類、石鹼、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯、磨き粉などは使用しないでください。
また、殺虫剤、ガラスクリーナー、整髪料等をかけないでください。変色、変質等の原因になります。

外観・仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

主な仕様

	子機	親機
寸法 (幅×奥行き×高さ)	約48mm×約41mm×約187mm (アンテナ及び突起部を含まず)	約184mm×約254mm×約69mm (アンテナ及び突起部を含まず)
質量	約180g (充電池を含む)	約900g
使用電源	専用ニッケル水素電池 DC2.4V 650mAh	主装置より給電
周囲温度	0℃～40℃	0℃～40℃
動作湿度範囲	20%～85%	20%～85%
連続通話時間	約7時間 (ご注意参照)	—
連続待ち受け時間	約72時間 (ご注意参照)	—
充電完了時間	約12時間	—

ご注意

- 上記の周囲温度は製品寿命を保証するものではありません。製品は精密部品を使用しており、動作可能な温度範囲を示すものです。製品の寿命を長く保つには、できるだけ年間の平均温度が25℃程度の場所に設置してください。
- 連続通話時間、連続待ち受け時間は常温での算出値です。周囲温度や充電池の状態、使用環境によって変わります。連続待ち受け時間は、「」が表示されているときの電波が安定している場所における算出値です。「」が表示されていないとき（電波の弱い場所や電波の届かない場所）や照明を点灯すると待ち受け時間は短くなります。

販売店名

--

 株式会社 日立情報通信エンジニアリング